

#	質問	質問者名	回答
国際電気通信連合 (ITU) アジア太平洋地域事務所 地域事務所長 奥田 敦子様へのご質問			
1	お話どうもありがとうございました。山中さんのプレゼン資料中の「役割」について、それぞれの役割がどんな国際機関で求められているか、傾向等があるかお聞きしたいです。 私は現在お客さんのビジネス要件を理解・定義してそれを「翻訳」することでエンジニアと繋ぎプロジェクト化する役割をしています。このため「コーディネーター」の役割に興味があるのですが、奥田さんのスライド中の「Funds and programmes」枠の機関だと近い役割があるのかなと想像しています（プログラム・プロジェクト形成がありそうなので）。お考えお聞かせいただけたら大変嬉しいです！	CN様	こちらパネルでお答えできたでしょうか。
2	奥田様に質問です。Webサイトの制作などをされていたことですが、国際機関で働く前に大学院などでWeb系の分野を専門にされていたのでしょうか。また、雑雑な質問ですが、スペイン語やフランス語を実務で使うレベルにするまで、どのような工夫をされてましたでしょうか。	HI様	ご質問ありがとうございます。私は大学院修士課程ではICT政策、博士課程ではInformation Systemsを研究しました。スペイン語とフランス語学習ですが、国連で提供されているコースをとりました。今はオンラインで様々なコースがあるので、便利ですね？
3	奥田さん、海外で働く、国連で働くその素晴らしさを臨場感あふれるストーリーとしてお話しできると嬉しいです。さて、一人の人間として仕事に魅力をもって取り組める奥田さんの環境は実に羨ましく感じます。一方、地球レベルで様々な問題に取り組んで来られた中、実際に子供の貧困や女性問題の解決については、その進捗としては何年でどのくらい達成できたのでしょうか？日本もそうですが、僕には世界がますます悪いほうに向かっている気がしてならないです。	SM様	ご質問ありがとうございます。確かにコロナ禍で貧困問題と教育の問題が表面化しました。ESCAPの最近のレポート <a href="https://www.unescap.org/kp/2022/asia-and-pacific-sdg-progress-report-2022">https://www.unescap.org/kp/2022/asia-and-pacific-sdg-progress-report-2022</a> を見るとSDG達成は遅々として特に環境系のSDGでは後退しているようです。が、今ITUがイスマバードで開催している会議でもなされているのですが、政府や民間企業の努力で改善されていることも多々あります。もししたら、そういうストーリーがあまりニュースにならないのかもしれないですね。
4	奥田氏への質問とお願いです。2013年にシニアボランティアとしてレソト王国のレソト教育大学でコンピュータ技術者として活動しました。その時 ICTを活用したE-Educationシステムの無償資金援助のプロポーザルを作成しました。しかし、レソトでクーデター騒動が勃発し、提案がうまくいきませんでした。現在、レソト大使館に働きかけたE-Educationシステムを実現するため働きかけている状態です。この案件を実現するためのアドバイスをお願いします。	MY様	ご質問ありがとうございます。クーデターとか自然災害などでプロジェクトの立ち上げが延期されることはよくありますね。レソトの教育省の方からの要請でしょうか？
5	奥田様へのメッセージです。又地さんはJICA教育セクターの国際協力専門家として、特に理数科教育の専門家として今でも活躍されております。奥田さんのプレゼンのお話、ぜひ共有させていただきます。	NJ様	ありがとうございます！是非又地さんに宜しくお伝えください。
6	奥田さんへ。 複数のプロジェクト経験談のお話ありがとうございます。 1. プロジェクトの立案/実行に焦点がよくありますが、プロジェクト終了後3~5年等長期的な評価や継続的な評価はあるものなのでしょうか？ 2. プロジェクト評価/インパクト評価を経験があれば、その経験を共有して頂けますでしょうか？ 3. プロジェクト評価の担当者は誰がするものなのでしょうか？（プロジェクト担当者が継続して行うのか、プロジェクト評価を専門的に行う団体などありますでしょうか？）	A様	ご質問ありがとうございます。評価は重要ですね。組織によってはプロジェクト評価とともにプログラムレベルの評価があるところがあります。評価は外部のコンサルタントに委託するケースが多いのですが、どの国連組織にも評価室があります。
7	奥田さんに質問です。 DXの分野ですが、国際的に活躍するために、最も大事なICTスキルは何でしょうか？（例：プログラミング、ネットワーク構築、情報セキュリティの知識、プロジェクトマネジメント等）	O様	ご質問ありがとうございます。国際的にはAI、データ、サイバーセキュリティ関係の職種の需要が高いと思います。
8	質問失礼します。国連職員になるために大学時代にやっておくべきことは何でしょうか。希望分野は貧困削減です。	Y様	ご質問ありがとうございます。貧困削減ですと経済からのエントリーポイントと社会開発からアプローチするケースが多いのですが、どちらにしても大学での研究や現地で貧困削減プロジェクトに従事するというのが大切ではないでしょうか？
株式会社モンスターホールディングス 代表取締役CEO 鱗川 宏樹様へのご質問			
9	奥田さんの貴重なお話ありがとうございます！ 鱗川さんへ質問です。 私は九州の地方でリモートワークをしながらブラジル日系の労働者が増えている田舎町で多文化共生活動を行っております。コロンビアの帰国子女ということもあり、地方ではまだまだ外国人との交流に積極的ではない町民と外国人労働者が上手に共存できるような地域づくりに取り組んでおり、ウクライナの方々を鱗川さんの地元へ移住されたお話がとても興味深かったです。日本は働き手が減っているのが事実で地方は特に過疎化が進んでおります。国際協力にも大変興味があるのですが、国内にいらしゃる外国籍の方々も住みやすい国になればいい、と思っています。鱗川さんは今後その地域の地方創生の取り組みも考えられておられますでしょうか？	NK様	鳥根県出雲市も日系ブラジル人の方が4,000名近く製造業を中心に就労されています。日本の地方の課題は、他の地域でも近いところがあるので、我々が自社で展開できる地域は限られていても、色々な企業や自治体の方達と連携することで横展開できればと考えています。
10	鱗川さんに質問です！ EdTechの分野は様々な企業が進出していますが、国際協力業界におけるサービス展開ではどのような差別化を図っていますでしょうか。	N様	雇用やサービスがまだまだ必要としている領域の方が多く、競合を意識するよりも自社サービスを展開する方法を考えることの方が大事と感じています。
11	鱗川さま、モンスターロボの理念、活動に大変感銘を受けました。貴重なお話をありがとうございました。キャリアというよりプロジェクト実施の観点からの質問で恐縮です。アフリカ地域での事業も検討されているかと思いますが、①アフリカ進出に向けて現在までに直面した課題、クリアすべき物はどんなものがあるか、②としたらそのバリエーションを無くすことができるとお考えか、実現可能性の観点などからお話を聞かせただけですと幸いです。	N様	①B2Bの市場としてはまだまだ収益化できる事業になる国があまり無い ②開発拠点としての可能性はある国があるので、まずはエンジニアなどの雇用から進めることは現実的だと考えています
12	鱗川さんに質問です。 大学卒業後は大手コンサル会社で働かれていたとのことですが、お話を聞いたのと似た経験をしております。仕事柄お客様も大企業で、社会課題の解決というよりは、効率化・コスト削減を目指しており、国際協力とは遠い世界だと感じています。鱗川さんは入社後どのようなタイミングで退社し、次のステップへ進むことを決まされたのでしょうか。	HI様	パネルディスカッションで回答させていただいた通り、インディーズアーティストのプラットフォームを創るために、手段として起業を選びました。
13	鱗川さんに質問です。 ITで雇用を生み出す、という構想について大変共感しました。社会性の高い事業を実現する上で他機関との連携は重要だと思いますが、JICAとの連携について詳しく伺えますでしょうか。特に途上国のIT関連雇用に関するスキームについて知りたいです。 感想ですが、私も大学時代に中高教員免許を取得し、世間知らずなまま学生に面白い話ができないという課題意識から就職活動をしたため、お話共感する点が多かったです。今はテクノロジーに強みを持つ外資系戦略コンサルに勤めながら、個人事業主としてプログラミングスクールのアフリカ展開を行なっています。キャリアに関するお話について大変刺激を受けました。	SS様	SDGsプロジェクトの1つとして、パレスチナ・ガザでのIT人材の雇用創出のサードプロジェクトをJICAにて採択いただきました。色々なプログラム、スキームがあると思うので、WebサイトやJICAに直接問い合わせされるといいかと思います。感想ありがとうございます
ご登壇者お二人へのご質問			
14	奥田さん、鱗川さんに質問です。国際協力・開発分野では、多分野での掛け合わせが多いかとおもいます。これまでのお二人のご経験から、DXの観点でジェンダー問題を解決していくためには、具体的にどのような取組や施策（ないし方針）が今後大切だとおもわれますか。	YI様	ご質問ありがとうございます。重要な課題ですね。今ITUがイスマバードで開催している会議もDXとジェンダーに関するです。やはり女性のリーダーがDXの分野で活躍できる環境や場を作ることが大切かと思っています。
15	今回の「国際協力におけるDXの取組と人材」というテーマに関してお二人に質問です。DXやITといった分野の専門知識について、どういった方法で知識やセンスを磨いていくのが良いとお考えでしょうか？	MF様	ご質問ありがとうございます。
16	お二人へお尋ねします。 僕は、53歳になってやっと日本を通じて国際貢献をしたとアクションしました。既に世界で大きな舞台で活躍の中にお二人に加え山中さんは、50歳を超えた僕にも、世界に貢献できるチャンスはまだあるかと思っておられますでしょうか？	SM様	はい、色々な形で貢献できると思います。色々な形がありますので、これと言った事例をお伝えするのは難しいですが、ご活躍を期待しております。
17	お二人方への質問です。 デジタル技術の開発をする上で、どのように課題を見つけているのでしょうか？そしてそれを解決するための工夫や心掛けているものがあるれば教えて欲しいです。	O様	社会・ビジネスの課題の多くはデジタルで貢献できることも多いです。DXから入らず、社会課題から入るといいと思います。
18	皆様にご質問です。 ICT×国際開発という学部などから理工系でテック企業出身の方がリードして様々なステークホルダーと仕事を進めるというイメージがあるのですが、山中先生のプレゼンでもあったコーディネーター（ICTと現地の人を結びつける人）というのは、今後ますます必要性も上がっているのでしょうか？	TH様	こちら、パネルの中でお答えできたでしょうか。

19	<p>2002 I was one of JICA/UNDP team for the study of Iraq rehabilitation of the power sector. I was the planner of the all needed projects till December 2020. I was a senior Engineer for Nippon Koei and then worked as a senior project manager for Marubeni/JICA Iraq rehabilitation of the 13 general hospitals then worked for Chodai on some JICA funded projects in South East Asia with the cooperation of METI. I also attended a dozen of training courses and seminars either by JICA or on JICA related issues. In fact I am a registered JICA expert since 2005 and have in total of 10 years experience with JICA and JBIC projects mainly in ASIA, Africa and the Middle East. I am originally an Egyptian and have Arabic beside English, Japanese and basic French and Italian so I shared in projects for Iraq, Syria and Iran and worked from Amman, Damascus and Tehran. since 2018, I had been searching and looking for any opportunity to have any role for JICA or UNDP projects. Please advise. I love to help people</p>	HT様	<p>Thank you for your message! I read your post with great interest. I am sure our JICA colleagues will respond to you, but I recommend that you check the UNDP recruitment site from time to time.</p>
20	<p>ICTを活用したプロジェクト案件は採用されにくいように感じています。理由として、（１）案件の成果の評価が難しい（２）プロジェクト案件を審査出来る人材が少ないと思われませんが、いかがでしょうか？</p>	MY様	<p>両方ともに課題点としてあると思います。後はプロジェクトを施行する人が少ないところも課題です。</p>
21	<p>事前登録時にも質問提示をさせていただいたので、もし回答難しければご放念ください。 私のバックグラウンドとしてデジタルマーケティング系のコンサル経験(SFA、ナレッジマネジメント、ファンドレイジング含む)があり、国際協力を志して公共政策系の大学院に進学しています。しかし広い意味でのDXとしての専門性はあるものの、コードを書くなどの実務の経験はなく、また私の分野が国際協力に直結しないものではないかと思ひ、どういった文脈で就職活動をすれば良いか悩んでいます。もしも大学院期間中での仕事探しに関してアドバイスをいただければ嬉しいです。</p>	HY様	<p>コードが直接かけなくても、どのように適切な技術を使うかが重要になっているので、どのような技術があり、どのような課題に対して有効であるかの知識が有効だと思います。</p>
22	<p>現在、ITリテラシーの低い自分ですが、今後半年で基礎力を身に着け、DXの分野もビジネスに活かしたいと思っております。</p>	T様	<p>もちろんチャンスは多くあるのでぜひチャレンジしてみてください！</p>
23	<p>途中で通知が飛んでしまい、すみません。DX分野に向いている人はどんな人ですか？講座なども多すぎてどんなものが必須なのかよくわかりません。おすすめのステップアップ方法があれば教えてください。</p>	T様	<p>興味・関心がある分野があることが大事なので、そういう分野をご自身で勉強しつつ、専門性が高い領域はそういう方と力を合わせていければいいと思います。</p>
24	<p>来年の4月からSE職として働き始める大学4年生の者です。将来的には、登壇者の皆様のように、デジタル分野で国際協力したいと考えています。SEとして培った技術や経験をどのように業務で活かすことができますでしょうか？</p>	S様	<p>ご質問ありがとうございます。国連には各組織に管理部あるいはICTを扱っている部があってそこでSEの専門家の方がいます。また、私のような開発にICTを応用する仕事もあります。ITUだけではなくUNCTADやUNDPなどでプロジェクトやプログラムを展開しています。念のため、以下のURLがITUの人事採用ページです。https://jobs.itu.int/</p>
25	<p>今の仕事を行うにあたり、「修行したな」と思う期間はございましたでしょうか。</p>	RN様	<p>ありますね。私はERPでアメリカのコンサルティング企業と仕事をしたときに修行をしたなと思いました。</p>
26	<p>質問ではないのですが、個人的な思いでは日本国内も行政や学校などもDX化をもっと進めてほしいと思います。。</p>	NK様	<p>まさにそうですね。日本も2000年代の初めには頑張ろうとしていたのですが、頓挫してしまったので。ただ地方自治体などでは良い事例も増えてきています。</p>